

F SPORT PARTS (TRD)

MS303-48001 パフォーマンスダンパー

取付・取扱要領書

この度は F SPORT PARTS (TRD) パフォーマンスダンパーをお買い頂き、有難うございます。
本書には上記 T R D パフォーマンスダンパーの取付け、取扱いについて記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け・取扱いを実施してください。なお、本書は必ずお客様へお渡しください。

★本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

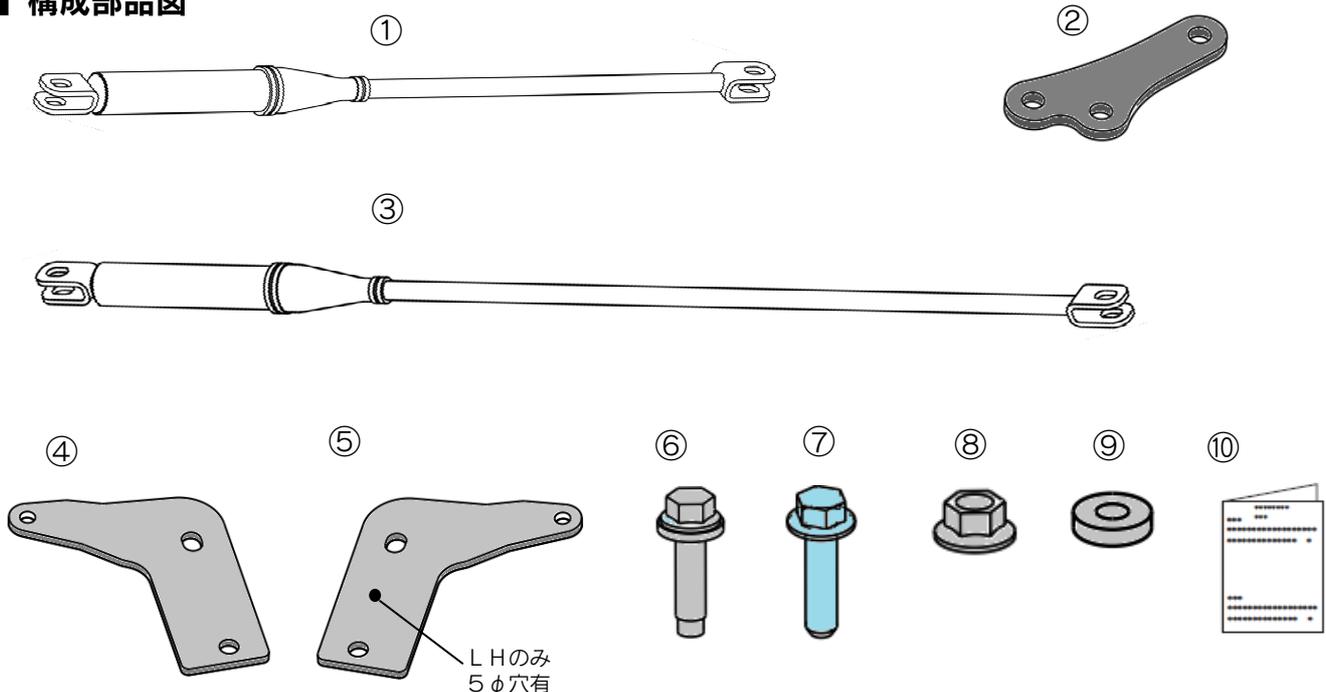
■品番・適合車種

品番	適合	型式	年式	備考
MS303-48001	RX200 t	AGL20W/AGL25W	'15.10 ~	

■構成部品

	部品名	数量	備考
①	フロントパフォーマンスダンパー	1	L=600mm
②	フロントダンパーブラケット	2	RH/LH 共用
③	リヤパフォーマンスダンパー	1	L=850mm
④	リヤダンパーブラケット RH	1	
⑤	リヤダンパーブラケット LH	1	
⑥	ワッシャボルト	4	M10×P1.25×L34 FRボデー×ブラケット用
⑦	フランジボルト	4	M10×P1.25×L40 FR/RRダンパ-×ブラケット用
⑧	ナット	8	M10×P1.25 FRボデー×ブラケット用 FR/RRダンパ-×ブラケット用
⑨	スペーサー	4	FR/RR 共用
⑩	取付・取扱要領書(本書)	1	

■構成部品図



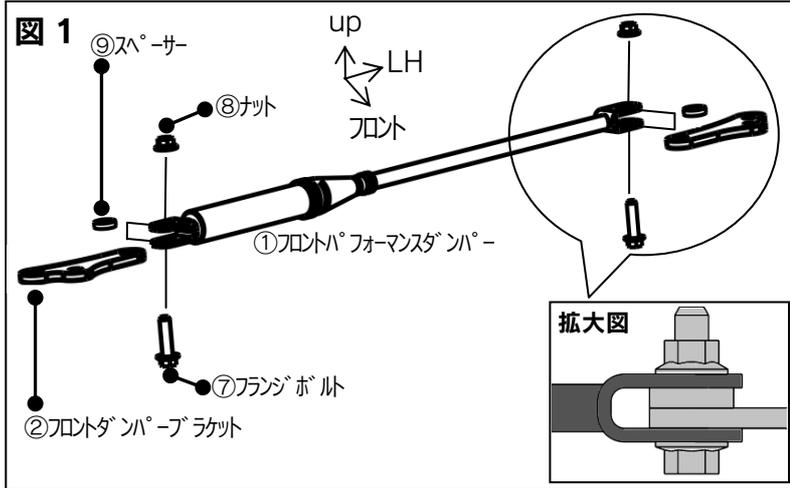
■ 取付・取扱上の注意

- ⚠ 警告：この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行なうと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
- ⚠ 注意：この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行なうと、人が傷害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。

- * 確認・本商品到着後は直ぐに開封し、内容物に破損がない事、本書に記載されている付属品がすべて揃っている事を確認してください。
- * 確認・取付け後のトラブル防止の為、必ず取付前の状態で数 Km の走行を行い、車両の状況確認を実施してください。
- ⚠ 注意 本商品の取付け、交換に伴う純正部品の脱着作業に関しては該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項を守って作業を行なってください。
- ⚠ 注意 本商品は未登録車両への取付けは出来ません。必ず車両登録後に取付けを行なってください。
- ⚠ 注意 取付け作業や、走行にともない、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。上記事項と本書の装着手順を必ずお守りください。
- ⚠ 警告 本商品の取付け作業・部品交換は必ず専門の整備工場で行なってください。
- ⚠ 警告 本商品は適合車種以外には使用しないでください。破損や故障により、重大な事故を招く場合があります。
- ⚠ 警告 取付け作業は、必ず平坦な場所でエンジンを停止しパーキングブレーキがかかっていることを確認して行ってください。不安定な場所での作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
- ⚠ 警告 エンジンルーム、マフラーなどの付近で取付け作業を行なう際は、必ず各部が冷えていることを十分確認後作業を開始してください。熱い状態で作業を行なうと、ヤケド等の重大な傷害を負う場合があります。
- ⚠ 警告 車両に付いている純正ボルト・ナット等を再使用する部分については、ボルト・ナットが錆びたり劣化したりしている場合、必ず新品に交換して下さい。
- ⚠ 警告 取付けの際は、指定トルクに従って各ボルト・ナット類を十分に締め付けてください。取付け時に緩みがあると徐々に緩んできて、脱落などにより重大な事故を招く恐れがあります。
- ⚠ 警告 取付け後、本商品と他の部品との干渉を確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となり、重大な事故を招く場合があります。
- ⚠ 警告 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付け作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
- ⚠ 警告 急発進、急制動、急旋回などの無理な走行、乱暴な運転は本商品に過剰な負担をかけ、損傷、故障の原因となるばかりでなく、重大な事故の発生をも誘発することになりますので、絶対におやめください。
- ⚠ 警告 本商品は基本的に舗装路での走行を想定して設計されています。悪路での走行は十分に安全な速度で走行するようお願いします。
- ⚠ 警告 本商品装着後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合、取付け部分や本体に、変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用を中止しレクサス販売店にて点検を行ってください。
- ⚠ 警告 走行中に異常を感じたら直ちに安全な場所に停車し、レクサス販売店のご連絡ください。そのまま走行を続けると、重大な事故の原因となる場合があります。
- ⚠ 警告 本商品への改造、加工は絶対に行なわないでください。保証が受けられないだけでなく、破損や、重大な事故の原因となる場合があります。

- 本商品は3年・60,000kmの保証を実施いたします。(3年または60,000km 走行時点のいずれか早い方まで)
 ※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。
- 不具合が発生した場合は、お買い上げいただいたレクサス販売店へご連絡をお願いいたします。

フロントパフォーマンスダンパーの取付け



(1)フロントパフォーマンスダンパーの組付け

図1のように、①フロントパフォーマンスダンパー両端に②フロントダンパーブラケット③スペーサーを入れ、下側より⑦フランジボルトを挿入し、④ナットで仮締めする。

△注意

- ・ダンパーのシリンダー側をRHに、TRDロゴが前向きとなるようにしてください。
- ・取付けの調整ができるようにBK Tが動く程度の仮締めとしてください。

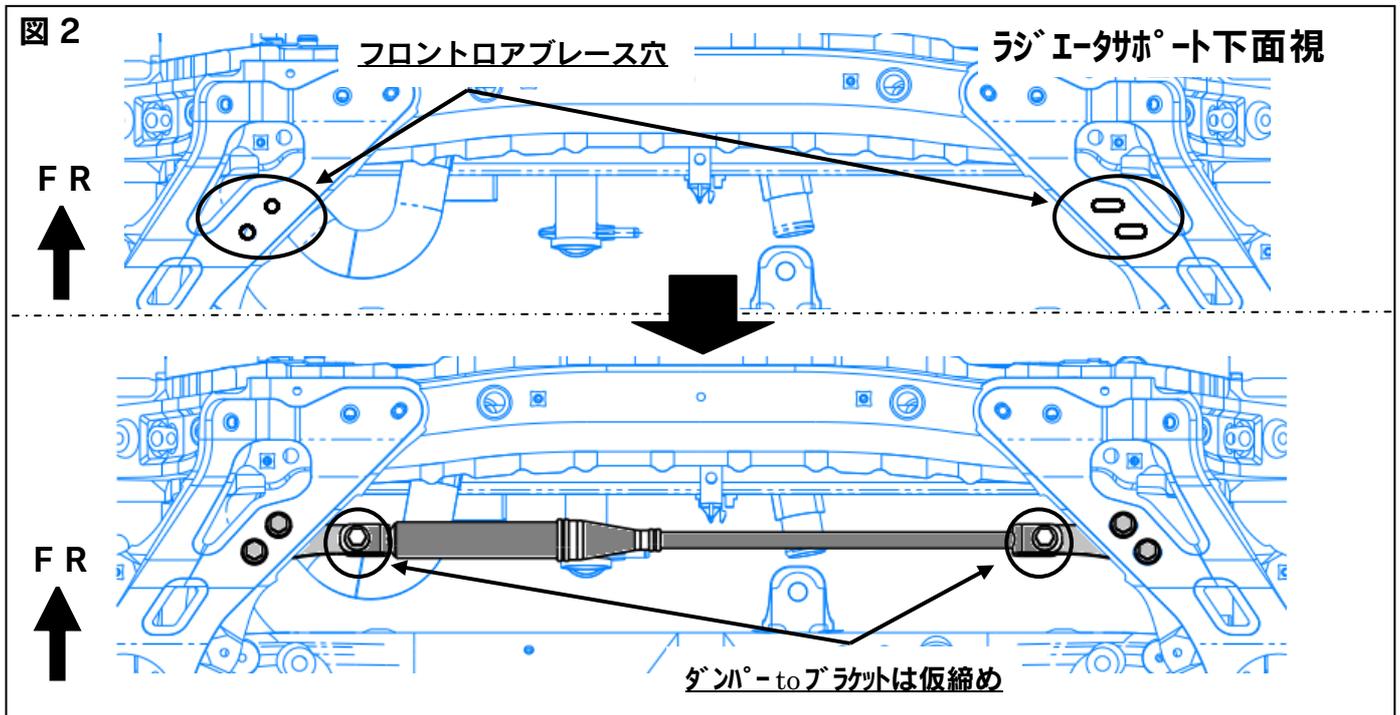
(2) 該当車両の修理書に従ってフロントアンダーカバーを取外す。

△注意

- ・アンダーカバー取付け用のビス、リテーナ類は再使用しますので保管してください。

(3) 図2のようにラジエータサポート下面のフロントロアブレース穴に、(1)で組立てたフロントパフォーマンスダンパーASSYを合わせて下側から⑥ワッシャボルトを挿入し、④ナットで取付けて規定トルクで締付ける。

締付トルク38N・m



△注意

- ・フロントパフォーマンスダンパーとフロントダンパーブラケットの締結部はリヤ側を取付け後に本締めします。この工程では、仮締めの状態にしてください。

リヤパフォーマンスダンパーの取付け

- (1) 図3のように、③リヤパフォーマンスダンパー両端に④⑤リヤダンパーブラケット⑨スペーサーを入れ下側より⑦フランジボルトを挿入し、⑧ナットで仮締めする。

△注意

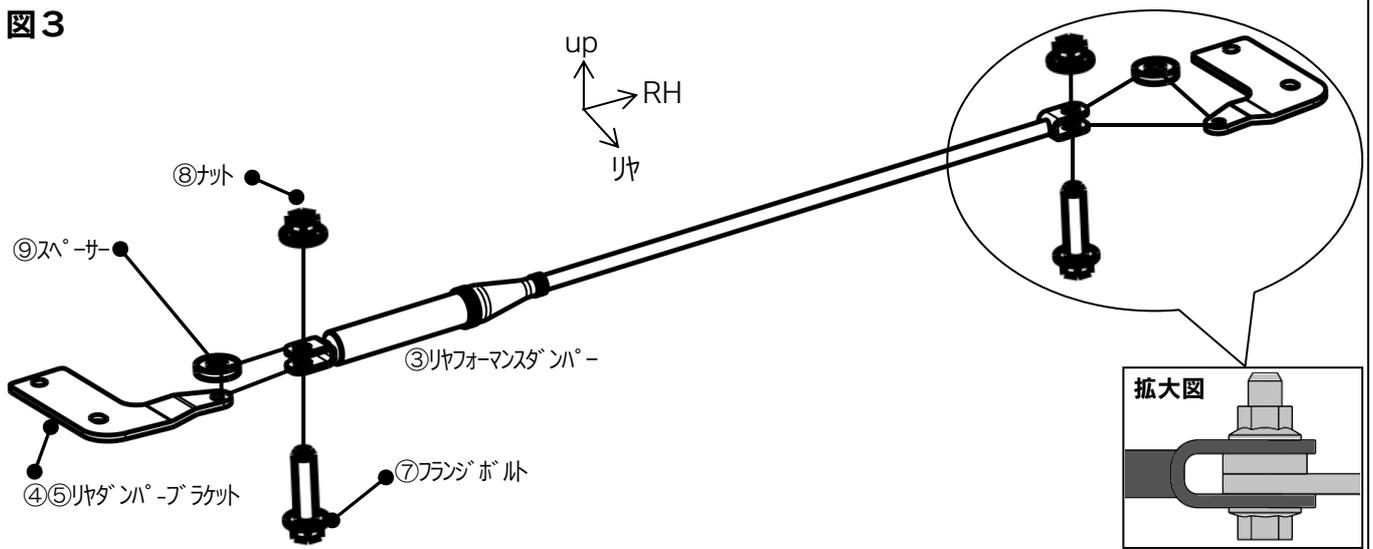
- ・ダンパーのシリンダー側をLHに、TRDロゴが下向きとなるようにしてください。
- ・取付け時の調整ができるように、BK Tが動く程度の仮締めとしてください。

- (2) 該当車両の修理書に従って、牽引フック(左右)を取外す。

△注意

- ・取外した牽引フック及び、取付けボルトは再使用します。

図3

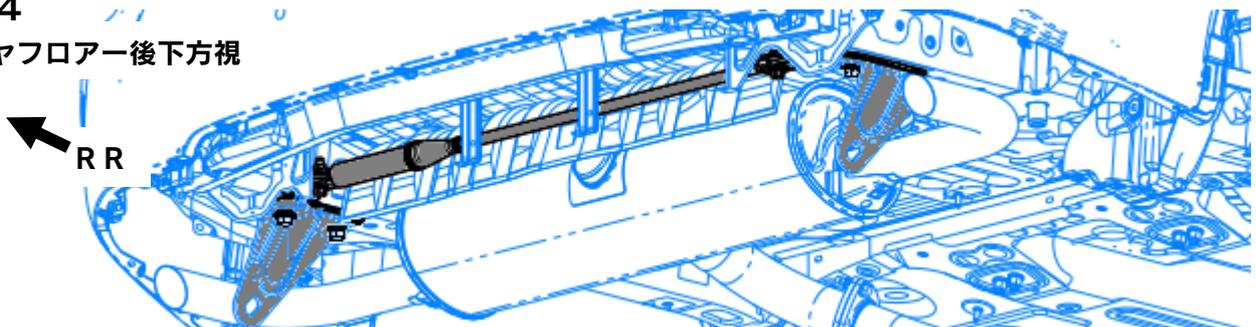


- (3) 図4のように、牽引フック取付け部に(1)で組立てたリヤパフォーマンスダンパーASSYを牽引フックと共締めで取付けて(2)で取外した車両ボルトを使用し規定トルクで締付ける。

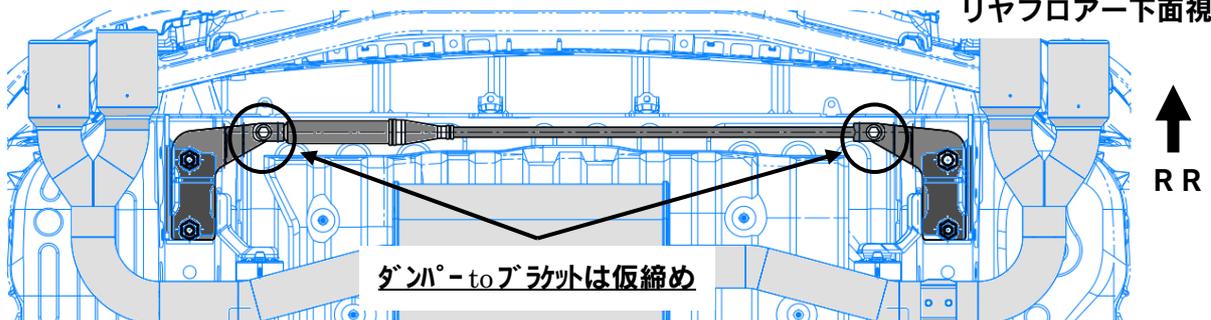
締付トルク70N・m

図4

リヤフロア後下方視



リヤフロア下面視



前後ブラケット締結部の本締め・車両の復元

- (1) 車両を作業ピット又は乗上式プレートリフトに移動し、サスペンションに車重が掛かった状態にして数回揺らし車高を落ち着かせたのちに、前後のダンパーブラケット締結部を規定トルクで締付ける。

締付トルク50N・m

△注意

- ・前後の締結部ともに、アンダーカバー、バンパーカバーの内側になる為、再確認が困難になります。確実に規定トルクで締付けてください。

- (2) 各部に干渉等無いことを確認し、該当車両の修理書に従い、フロントアンダーカバーを復元する。

取付け後の確認・点検

- ・車両の復元後、数キロの走行を行い、異音などの発生が無い事を確認する。
- ・装着後は、定期点検時などに取付け部の緩みが無いことを点検してください。